



近未来技術等社会実装事業に係る事業採択 (自動運転関係) について

この度、内閣府において公募されておりました「近未来技術等社会実装事業」について、大阪府・河内長野市が、自動運転技術を活用した移動サービスの実現に向けた事業を共同提案した結果、当該事業が採択されましたので、お知らせいたします。

今回の取組みは大阪府で初の自動運転の実証事業等であり、今後、国と連携して、具体的な事業計画の策定を進めていきます。

【提案事業の概要】

1 事業目的

自動運転技術を活用し、交通不便地における新たな移動サービスを実現することで、少子高齢化社会における公共交通の維持・向上や高齢者の外出機会の拡大による健康寿命の延伸をめざします。

2 事業実施エリア

河内長野市（南花台地区等）

※河内長野市では、国や民間事業者と連携した公共交通の維持向上や、健康寿命の延伸等を目的としたスマートエイジング・シティの取組みを実施

3 実施体制（予定）

株式会社NTTドコモ（府と連携協定を締結）、南海バス株式会社（地域の交通事業者）、地域住民等と連携し、地元における実施体制（協議会）を今年度中に構築。

4 事業概要（現時点の予定）

○2018年度

・地元における協議会を設置するとともに、国と連携し、2019年度以降の事業計画を策定。

○2019年度

・河内長野市南花台地区等において、自動運転システムを搭載した車両を用いた、公道での実証実験を行い、将来の事業化の可能性を検証。

・あわせて、自動運転の実証実験に際し作成する高精度3Dマップのインフラの維持管理等への活用の可能性を検討。

○2020年度

・2019年度の実証実験の結果を踏まえ、公道での社会実装を実施し、さらに将来の事業化の可能性を検証。

・あわせて、将来の5G（第5世代移動通信システム）社会を見据え、5G通信環境での自動運転の実証実験を実施。

【関連HP】

・内閣府：近未来技術等社会実装事業の応募HP、近未来技術等社会実装事業の選定結果HP

【問い合わせ】 河内長野市総合政策部 政策企画課 ☎ 0721-53-1111

